

データ誤送信ゼロ化

シスバック等 手順も大幅削減



るだけでなく、送信にかかる手順を減らし短納期化にも貢献する。

新サービスを使う「ユーザー」は、クラウド上でデータを受け取る顧客ごとにフォルダを設定し、そこにデータを移し顧客がダウンロードすれば送信完了。同様のファイル送信サービスは送信先を毎回指定するなどユーザーの判断や操作を要する場面が多かったが、新サービスではワンクリックで顧客のフォルダだけ表示する「写真」。フォルダは当事者以外の関与ができない「ホットライン」的な空間のため、その範囲内で操作する限り送信先を間違えることは物理的に不可能で、顧客も自分のフォルダしか見られない。万一第三者が不正侵入しても、ダウンロード前のデータは暗号化して保管され不正侵入だけでは読めず、流出リスクは極めて低いとする。

(株)シスバック(東京都品川区)は、ネット上でデータを送受信する企業向けに、送信ミス防止に徹したクラウドサービス「SkyWalk」を発売した。

紙器段ボール企業は文書など一般的なデータだけでなく、部外秘のデザインを送受信することが多々あるが、短納期で多量のオーダーを処理していると、送信先を間違えてしまうリスクがある。

その結果、デザインや業務情報を業界各社に流出させると、謝罪など業務上のロスだけでなく取引停止、発注した「顧客」はプロジェクト中止など双方にとって多大なダメージになってしまったため、高度なセキュリティを要求される。新サービスでは送信ミスを防止す

通知が送られ、もし既読が遅ければ催促でき、担当者の行き違いで「見た」「見えない」などのトラブルを防止する。ユーザーが直接の顧客だけでなく、外注先や代理店など複数の関係者へ送信した場合、関係者を「招待」しダウンロードを可能にするが、顧客からは招待できないためデータの拡散や流出のリスクを低減する。

既にデザイン事務所や印刷企業で導入されており、「フォルダで視覚的にやり取りできて使いやすい」「間違えるリスクが減った」などの評価が寄せられ、業務効率化に成功している。

OSはWindows、Mac両方に対応。料金は月額5千円からで、現在3カ月間無料のキャンペーンを実施中。同社では「最低限の操作しかできないようにし、ミスの可能性を遮断した。ITに詳しくなくても使えるので、是非試してほしい」と推奨している。

問い合わせはTEL090-5563-5417。

短納期に対応する各種機能を付与。「LINE」等で普及している既読システムは、送信したデータを顧客がダウンロードし確認したらユーザーに